

# 姫路城に抱かれた歴史公園を歩く

日本の歴史公園 100選

## 姫路公園

姫路公園内の各公園のご案内



### 桜門橋 (さくらもんばし)

江戸時代、大手門には内濠を渡るために木橋が架けられていました。現在の桜門橋は発掘調査で出土した橋台の遺構を活かしながら、江戸時代の木橋をイメージして築いたものです。幅7m、長さ22mあり、平成19年2月に完成しました。現在は姫路の観光名所となっています。



### 千姫の小径 (せんひめのみち)

西部中濠と船場川との間に南北にのびた土の道です。道にはもみじや桜が植えられ、左右の水と共に心を和ませしてくれる散策路となっています。



### 南部土塁

中濠を埋めてつくられた国道2号線沿いにあります。土塁沿いの散策路は緑の豊かな潤いある歩行者空間を創出しています。



### 武者溜り (むしやだまり)

登城する武者が控えていたとされる場所で、広場の面積は約0.5haあり、桜門橋の前に広がる空間はゆとりのあるものとなっています。



### 家老屋敷跡公園

酒井家時代(1750年代)の筆頭家老高須隼人が屋敷を構えていた所です。姫路城下町の主要道路であった南北街路を園路として整備し、屋敷割りの表示など江戸時代の城郭をイメージしています。



### 大手前公園

姫路城の玄関口として中心市街地活性化のためのイベントが多数行われています。市民はもとより国内外からの来姫者が憩い、交流する場として利用されています。



### 東御屋敷跡公園

藩主の屋敷があった場所です。広場の周囲には桜の木が植えられ、春になると満開の桜が見る人の心を魅了してくれます。



### 東部・西部・北部中濠

姫路城の濠は本丸のある姫山の北東のふもとを起点に左回りの大きな螺旋を描いて、内濠、中濠、外濠と3重になっています。濠の水は船場川から取水しており、約5日間を濠を循環し船場川へと戻ります。



### シロトピア記念公園

平成元年に市制100周年を記念して開催された「'89姫路シロトピア博」の会場跡地を利用して整備された公園です。公園内にはふれあい広場や花の丘、休憩所の扇観亭などがあり、市民や観光客に親しまれています。



### 城見台公園

「世界遺産姫路城十景」に選ばれた姫路城の眺めが美しい場所です。公園内にある鯨は大手守のものと同じ形をしており、鯨の間から見える姫路城も一見の価値があります。

### 姫路城 周辺施設



日本城郭研究センター「城郭研究室」と「城内図書館」からなる複合施設です。



兵庫県立歴史博物館 兵庫の歴史や姫路城のほかに、兵庫の祭りやこども文化について学べます。



姫路市立美術館 明治時代の建物を利用した赤レンガが美しい美術館です。



姫路市立動物園 姫路城三の丸広場の東側に隣接した、お城の見える動物園です。



姫路城西御屋敷跡庭園 好古園 姫路城を借景にした本格的な日本庭園で、9つの庭園群で構成されています。



家老屋敷館 (便益施設) 「い・は・この屋敷」には土産物店や軽飲食店などがあります。